

第7回症例検討会(B) 研修会報告

- 日 時:平成31年1月27日(日)
- 場 所:神戸薬科大学 地域連携サテライトセンター
- テ ー マ:SGDによる症例検討
- 受講者数:12名

【タイムテーブル】

13:00	開会
13:05～13:15	アイスブレイク
13:15～14:40	症例検討(SGD)1 「経腸栄養管理の微量元素欠乏における薬剤師の関わり」 日本赤十字社 姫路赤十字病院 薬剤部 畑中 由香子 先生
14:40～15:15	情報交換会
15:15～16:40	症例検討(SGD)2 「高齢者在宅医療の長期栄養管理で生じる問題点」 中川調剤薬局株式会社 辻井 理津子 先生
16:40～17:00	大学教員からの解説・質疑応答
17:00	閉会 アンケート用紙回収、単位シール交付

【研修会風景】



神戸薬科大学エクステンションセンター
鎌尾まや講師を中心に行われた検討会前の
打ち合わせ
綿密な打ち合わせを行ったことで、
スムーズで円滑な運営が実現できました。



アイスブレイク
最初は少し緊張ぎみでしたが、
お互いの自己紹介をきっかけに、
和やかな雰囲気になりました。

症例検討 (SGD) 1

「経腸栄養管理の微量元素欠乏における薬剤師の関わり」



日本赤十字社 姫路赤十字病院
薬剤部 畑中 由香子 先生による講義

グループディスカッション



参加者からは、
「毎回、新たな知識を得られ、
助かっております」といった
ありがたいコメントをいただいております。



宮田 興子 特別教授による解説
「微量元素を化学を用いて理解しよう」

情報交換会の様子



30分程度のティータイムを利用した情報交換会でしたが、自然とテーブルを囲んでグループができ、お互いの見えない情報を共有できたことは、とても有意義でした。

神戸薬科大学エクステンションセンター
生涯教育事業員会 委員
長嶺 幸子 先生による挨拶

症例検討 (SGD) 2

「高齢者在宅医療の長期栄養管理で生じる問題点」



中川調剤薬局株式会社
辻井 理津子 先生による講義



グループディスカッション



グループディスカッション（続き）



参加者からは、
「Na計算とても勉強になりました」
「計算の考え方がわかりました」といった
コメントをいただきました。ありがとうございました。



医療薬学研究室
力武 良行 教授による解説
「高齢者在宅医療の
長期栄養管理で生じる問題点」

受講者からのアンケート(抜粋)

- ・30分の休憩時間に普段感じているささいな疑問を解決することが出来とても有意義でした。
- ・どんな分野でも、薬剤の使用法についての意見交換できればありがたいです。
- ・あまり経験がないような在宅の話を教えていただくことができ、今後行う予定の在宅を行う準備勉強をしようと思います。
- ・お茶の時間もよいが、席で簡単にいただくだけにして、3例あげていただけると遠くから来たかいたがあります。来てよかったです。
- ・久しぶりに勉強になりました。バイタルチェック→病態への考え等もあれば良いと思います。
- ・普段細かく補正計算まですることがないので為になりました。毎回、新たな知識を得られ、助かっております。
- ・Na計算とても勉強になりました。
- ・Na計算等、計算する時間が私には短いと思った。
- ・役に立つ内容でした、ありがとうございました。
- ・計算がついていけなかったが、考え方がわかりました。午前中の頭がさえている時に復習します。 etc